



所沢市立椿峰小学校

令和7年度 学校経営方針

令和7年4月 校長 永野貴之

最上位ミッション：子供の声を「きいて」幸せの花を咲かせる

～全ての始まりは「きく」（聞く、聴く、訊く）ことから～

◆学校教育目標

- 「明るい子」 (体) 「がんばる子」 (知)
- 「やさしい子」 (徳) 「のぞみつつける子」 (夢)



◆目指す学校像 「子供発、子供着」で夢を大きく育てよう

「おはよう」から「さようなら」まで 安心して学べる元気な学校

【3つのC】で、一人一人の今を、未来を大切にした笑顔あふれる教育の推進

- 「Chance：チャンス」 みんなの今が大切にされ、明日への希望に繋がる教育
- 「Challenge：チャレンジ」 挑戦し続ける力、共に協力し乗り越えていく力を育てる教育
- 「Change：チェンジ」 一人一人が確かな伸びを実感でき、なりたい自分に一歩ずつ近づく教育

◆4つ目の「C」「Connect：コネクト」 ゆるやかなつながりを大切にしよう

● Connect Support Centerの充実

- ・相談室「ひだまり」の有効活用
- ・教育相談主任をリーダーとして、児童、家庭、学校、関係機関が信頼をベースにつなぎ合いながら、組織的に総合的なピアサポートを目指す。
ふれあい相談員、SC、子相、児相通級指導、クエスト、リタリコ等
- (1) 児童と児童をつなげる学習活動
- (2) 児童と教師をつなげる教育活動
- (3) 教師と教師をつなげる共通目標
- (4) 家庭と学校をつなげる信頼行動
- (5) 各関係機関とつなげる支援活動

● コミュニティスクールの推進

- ・椿峰小学校 学校運営協議会
- 「TSN みらい会議」(2年目)の充実
- ・熟議を通して、人と人がつながり合いながら社会総がかりで子供たちを健やかに育て、全ての人が自己有用感を高め笑顔になることを目指す。
- ・令和6年度より愛校会がスタート
- ・PTA、学校応援団、自治会、まちセン 民生委員、児童委員、上山口中学校 山口小学校、保育・幼稚園等の組織が連携や協働を繰り返しながら学びの好循環を生み出す仕組みをつくる。

◆目指す児童像

みなぎる元気 かがやく笑顔 あふれる夢 本気で取り組む児童

- (1) だれにでも自分からあいさつができる子/元気なあいさつ椿小じまん
- (2) 健康に気を配り、自ら心身をきたえる子/コツコツときたえた体は宝物
- (3) 目標をもち、根気強く最後まで頑張る子/4つのやる気スイッチ ON
- (4) お互いに認め合い、協力し合える子/オアシス行動の習慣化
- (5) 自ら課題を持ち未来を切り拓く子/自己選択・自己決定の積み重ね

◆ **目指す教師像** 情熱（使命感） 指導力（専門性） 社会性（人間性）

自らの長所を伸ばし、資質や能力を磨く、憧れられる教師

- (1) 子供から学び、信じ、任せ、自立した学び手を育てる教師/信頼をベースに
- (2) 自分の強みを自覚し、新たなチャレンジを続ける教師/自分のやりたいを大切に
- (3) 誇り高き崇高な使命をもち、子供たちに寄り添い続ける教師/伴走者として
- (4) お互い様、助け合いの精神をもち、心身ともに健康な教師/まずは対話の量
- (5) 教育公務員として、学校に関わる全ての人から信頼される教師/事故の根絶

◆ **目指す家庭・地域像** 子供にとって「帰りたい家庭」「住みたい地域」を目指そう

- (1) 「すべては子供たちの未来のために」を第一に考える温かい家庭・地域
- (2) 子供のチャレンジと成長、そして自立を温かく見守る家庭・地域
- (3) 信頼をベースとして、学校とパートナーシップ関係にある家庭・地域
- (4) 大人の背中で子供に手本を見せる家庭・地域
- (5) コミュニティスクールを核として、学びの好循環を生み出す家庭・地域

◆ **6Targets / 30Elements** 学校教育目標を具現化しよう

<p>● 確かな学力の育成（トコロん学力向上P）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知能力の育成（知識、理解等の定着） ・ 非認知能力の育成（意欲、忍耐力、協調性等） ・ 教科横断的、探究的な学習の充実 ・ ICT 機器を有効活用した学習（含タイピング） ・ 各種学力学習状況調査の結果考察の活用 	<p>● 豊かな心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 元気なあいさつ、きれいな歌声椿小じまん ・ 自己肯定感、自尊感情の醸成 ・ 縦割活動による望ましい人間関係の育成 ・ 読書活動の奨励と読書指導 ・ 命の大切を実感させる体験活動
<p>● 健やかな体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの「C」を大切にした体育学習 ・ 運動（体育）が大好きになる活動 ・ 教師と子供による外遊びの奨励 ・ 規則正しい生活習慣の確立と各保健指導 ・ 自ら健康管理ができる子供と教職員 	<p>● 生徒指導、教育相談、特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己効力感、有用感の育成「つばプロ」 ・ いじめ見逃し0、解消まで指導、見届け100% ・ 「きく」ことをベースとした児童理解 ・ 特別支援Cを核とした就学相談等の充実 ・ 基本的生活習慣の確立
<p>● 安全で安心な学びの場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いつでも、どこでもきれいな学校 ・ 優しさと笑顔があふれる教室 ・ 施設設備の日常、定期、臨時点検 ・ 交通安全指導の徹底 ・ 実践的な避難訓練等の実施 	<p>● 家庭・地域・関係機関との有機的連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PTA・学校応援団との連携強化 ・ 小中、小中、幼保小の連携強化 ・ 地域行事等へ子供たちの参加を奨励 ・ 学校を開く「教育課程、場所、人材」 ・ HP等の活用による情報発信

◆ **校長と教頭の仕事** 日々上機嫌でいること、信じて任せること

<p>● 校長「所属職員を監督し守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 責任者としてビジョンを描き、共有し、教職員と共に本気になって学校づくりを推進 ・ 教職員にミッションとストーリーを提案 ・ 子供たちのために人、物、お金の充実 ・ 「指示」は最低限に「問い」を中心に、教職員の主体的な働きを促す。 	<p>● 教頭「校長を助け校務を整理する」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員室の担任として、教員一人一人の強みを生かし、総合的な指導力が向上するまで伴走 ・ 目指す学校像の実現に向けて全員のベクトルを合わせ、モチベーションを高める。 ・ 保護者、地域と良好で密接な関係構築 ・ 倫理確立委員長、働き方改革推進本部長
--	---

